

# 市民が主役

まちの主役は市民です。役所と議会を市民の視点で改革します。

市の政策づくりに、関係する当事者が参加する制度を設け、市民の知恵や意見を生かすべきです。議会も市役所も**市民の視点で改革**します。

- 市役所の情報は市民のもの。役立つ制度や情報がわかるよう、市民の立場で**徹底した情報公開**を求めます。
- 市民活動センター、男女共同参画センター**を設置し、市民の力を支援。高齢者、障がい者、女性など、政策に当事者の参画を進めます。
- 市役所の窓口で何でも相談できる「**総合相談窓口**」があれば市民にとって大変便利。実現にむけ努力します。
- 議会の公開・市民参加を進めます。議会のインターネット配信、市民が参加できる**議会改革**を進めます。



## 杉谷伸夫が取組んできたこと

- ◎市民の利益を第一に市政をチェック。
- ◎『杉谷ひろば』を毎月発行し議会報告会を開催。議会や市の課題を皆様に届け、市民の声を市政に反映しました。
- ◎徹底した情報公開を求め、その都度実現させつつあります。
- ◎議会の議案を全てホームページで公開
- ◎「市民のための議会への改革を求める請願」に応え、議会基本条例その他の改革に積極的に取り組んできました。

# やさしいまち

高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちに生活道路と歩道整備、巡回バスの実現を

高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちは、誰もが住み良いまちです。生活道路の整備と市内バス交通があれば、コンパクトな向日市の良さが生きてきます。



## 杉谷伸夫が取組んできたこと

- ◎市内巡回バスを重要施策に位置づけて取り組み、高齢者等の足を確保するのは市の責任であることを明らかにしました。
- ◎各地のコミュニティバス、福祉バスの実態を調査し、議会で提言しました
- ◎歩道、私道の整備、住宅のバリアフリー改修助成制度を提言
- ◎自転車事故対策と自転車保険義務化などを政策提言しました

- 高齢者・障がい者・妊産婦などの日常の市内移動の足は、向日市の責任で保障すべきです。まずは、**小型の福祉巡回バス**を走らせることを提案します。
- 誰もが安心して歩けるよう、**歩道と生活道路の整備**計画を市民に公表し、計画的な整備を求めます。
- 高齢者が安心して暮らせる**介護・医療**の保障に努めます。
- 市民の生活の足である**自転車事故防止**と被害救済のため、自転車運転ルールの啓発と、自転車保険加入を促進する**自転車安全条例**の制定をめざします。

# 子育て支援

すべての子どもと子育て世帯の支援を向日市の政策の柱にすべきです。

かつて「子育てするなら向日市に」と言われ、子育て先進自治体だった向日市ですが、この間後退した子育て支援施策を強化し、子育て世代が定住できるまちをめざします。

- 保育所**待機児完全ゼロ**の実現を！  
現状は定員大幅オーバーで、年度途中で多くの待機児が。市立第2保育所の建替え・定員増を図るべきです。
- すべての子育て世帯を支援します。子どもが安心して遊べる**居場所作り**、子育てママが集える**居場所作り**を。
- 中学卒業まで**子どもの医療費無料化**を実現し、国の制度にしてゆくことをめざします。
- 中学校給食**の実施は重要な子育て支援施策です。栄養豊かで温かな給食の実施を。中途半端な給食はダメ。



## 杉谷伸夫が取組んできたこと

- ◎今年度から始まった向日市の子育て新制度の課題を指摘し改善を求めました
- ◎市立第3保育所跡地を子育て・女性センターに活用することを提言しました
- ◎中学校給食を繰り返し議会で提言。法的にも財源的にも向日市が実施すべきと訴え、実施への流れを作りました。
- ◎いじめ・不登校などの子どもを支援する**オンブズパーソン**制度を提言しました。

# 環境と平和

子どもたちに美しい自然と平和な未来をつなぐのは、私たちの責任です。

戦争するための法律制定ではなく、平和外交にこそ力を注ぐべきです。原発事故は、地域を破壊します。自然エネルギーへの転換を！向日市の自然と歴史を生かしたまちづくりを



## 杉谷伸夫が取組んできたこと

- 憲法違反の**戦争法案**に反対し、平和憲法を守ります。
- 原発は再稼働せず**、廃炉にすべきです。自然エネルギーへ大きく転換を進めることを求めます。
- 西ノ岡丘陵の自然保護、西向日のまちなみ景観の保全を。
- 地震や豪雨災害**に備える防災・減災対策を進めます。
- 空き家問題、ゴミ収集、騒音問題など**住環境の改善**に取り組みます。**公共施設の更新管理計画**を、市民に情報公開して作成し、市民参加のまちづくりをめざします。

- ◎原発再稼働に反対し、国への意見書採択に貢献。原発防災計画作りを提言。
- ◎福島原発事故からの避難者支援に取り組んできました。
- ◎憲法違反の「集団的自衛権の行使容認」や、それに基づく戦争法案の撤回を求める意見書を提案し採択を実現しました。
- ◎豪雨災害から市民を守るため、内水氾濫マップの作成を求めてきました